

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第59号	氏名	柴原 清隆
学位審査委員	主査	池田 通	
	副査	原 宜興	
	副査	根本 孝幸	
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は、口腔扁平上皮癌の転移能の異なる細胞株間の遺伝子発現を解析しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2. 研究手法に関する評価 転移能の異なる細胞株を選別する手法として <i>in vitro selection</i> の意義を把握し、<i>microarray</i> にて遺伝子発現解析を行い、その結果を <i>realtime PCR</i> にて定量的に調べたもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3. 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、口腔扁平上皮癌の転移能の異なる細胞株での遺伝子発現を明らかにし、今後の腫瘍学の研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は腫瘍の分子生物学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			